

お元気ですか

南 恵子

です

日本共産党品川区議会議員 南恵子事務所 八潮5-12-65-503

区議団 e-mail info@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご意見をお寄せ下さい。

南恵子事務所
3790-1523



20年前からの計画

大井町プレイス構想

区がようやく断念

投入された税金は 6000万円にもなる

品川区は、大井町駅周辺の開発に意欲を示しJR東日本に何年もの間、開発を合同でしようとして働きかけていましたが、先の決算委員会で断念したことがわかりました。投入されつづけた税金は6000万円にもなります。今回の定例区議会でもこの問題を菊地議員が取り上げます。

大井プレイス構想

品川区役所とJR大井町駅との間にある地域に広町があります。ここには、JRの車両基地があり、修理工場と職員住宅などがあります。

この地域を一体的に開発しようという計画が20年ほど前からありましたが、「大井プレイス構想」といいましたが、「大井町は品川区の顔」という位置づけで大井町駅周辺の開発が進められ2990万円の税金が投入されてきました。しかし、10年前に破綻しています。

ところが、この計画を4〜5年前から復活させて、品川区はJR東日本に持ちかけていたのです。使った税金は2800万円。

日本共産党はそんな計画には反対をしつづけてきましたが、自民・公明・民主などが後押ししていました。

断念の理由はとっくにわかっていましたこと

区がJRに働きかけてきた計画の具体的な内容は、予算を計上しながら議会には明らかにしていません。

とんでもないことだと思えます。

断念の理由は、まず、超高層ビルや人工地盤をつくるための必要な杭打ちをしなくてはなりません。線路があるために出来ないこと、二つ目に、人工地盤が出来ないとなると東西道路が出来なくなります。三つ目に、JR東日本から開発はしないと通知してきたことなどです。

しかし、杭打ちが出来ないことは初めからわかっていました。それなのに税金を投入し続けてきたのですから大問題といわなければなりません。

大井プレイス構想って？

JR大井工場と職員住宅を含む28ヘクタールに、オフィスや商業施設などの超高層ビル建設し、あわせて、大井町と大崎を結ぶ道路をして163号線(区役所前)を拡幅。また、大井町線を地下化して商店街を撤去。さらに、百反坂下から第一京浜国道へ東西に抜ける道路をつくるという計画。10年前に破綻した。

大井町に丸井に代わり 大型店(ヤマダ電機)が

11月初めに、大宣伝を展開して大井町駅前に出展した大型店・ヤマダ電機は、周辺の商店街の経営に取り返しのつかない打撃を与えるのではないかとこの点を心配します。

この問題も一般質問で菊地貞二議員が取り上げました。

丸井進出時 周辺商店街への影響は大きかった

丸井が大井町駅前に出店したのは10数年前ですが、当時、日本共産党は影響調査を実施しました。

調査に対して、170店舗から回答がありました。丸井の出店で影響があると回答したのは15%、売り上げ減少は43・6%、来店者が15%以上減少したのは47・1%という状況で、深刻な事態といえる状態でした。

消費者にとっては安く買えるが 地域経済が崩れる

消費者にとっては、安い価格で購入できるのでいいという考え方はありますが、地域経済全体で見るときに、それだけでとらえてはいけなと思います。

現に、昨今の状況は、駅前商店街も周辺商店街もシャッター通りになっています。高齢者も子どもたちにとって気軽に買い物ができないという社会問題にもなっています。

同じことが大井町駅周辺でも言えます。

区は区内経済の活性化を真剣に検討すべき

丸井が撤退しヤマダ電機に代われば、家電店だけでなく、今まで以上に違う分野にも大きな影響を与えます。

区は、丸井の影響はどうだったの

かなどの検証をするべきです。区内商店街がさらに衰退すれば、区税収入にも関係します。

日本共産党は、産業振興のまちづくり条例を制定し、振興策と年次計画をつくれと求めました。

教育集会があります

子どもたちが豊かに育つ学校
12月5日(水) 午後7時
中小企業センター・大会議室

第4回定例会

一般質問のお知らせ

11月21日(水) 午後1時～

安藤泰作議員

- ①学校統廃合問題、
- ②すまいるスクールについて、
- ③区営住宅の建設を

11月22日(木) 午前10時半～

菊地貞二議員

- ①基本構想について、
- ②障害者の応益負担撤回を
- ③大井町周辺のまちづくり



